

邦貨取扱者懲罰を制定し
宛らの無警察状態

支那官民の態度は
戦争行爲と變らず

運轉の難化に鑑み日幣
兌換の確率を電達せし邦人
の切取運送に防衛上存案
あり、切取の専断を主張
する使電信託等の通商に妨
礙を爲はるる間、リットス
より報告せる事、邦人ニ對
し、此の敵對關係を取離す
に非らず、切取に帝國政府
より運動せし即時榮
萬國に於ては、時勢
の變遷に應ずるべしとの保
證を爲して、轉じて之を
邦人ニ非らず、切取に帝國政府
より運動せし即時榮
萬國に於ては、時勢
の變遷に應ずるべしとの保
證を爲して、轉じて之を

第廿四驛 逐陽山重
在留邦人保護のため

昨日佐世保軍港出港

宛然宣戰布告

南京政府の對日外交

支那民衆の強がり

の心子知らずで
果して何處迄續くか

上海にて 日 森 特 派 員

海軍側の態度

[illegible]

錦州に設置

三日北平より錦州に赴き邊防長公署を設けし東北軍の殘留部隊に敗殘兵を指揮することになつ

高仁絨は同地屯驛第一、二團

其を促進

滿洲事件直接交渉方針につき
顧維鈞氏北平で語

以上に會
議諸氏
中した

【南京三日電】中央政治外交委員
は、このことに對ては未だ何等考
へてゐない

對日根本方針
南京政府の決定

につき協議し
三國の干渉を
なす準備を疎
事會は日本政

支那側兵力を集中

着々戦闘準備を

和平會議で六項

四日發上海三發所會。廣外における和平會議は孫科氏主席とな
決議をなしその發表された前牛三項左の如し
介石氏の下野通電發出後統一
一會制成立前に於ける一切の外交は廣東側の同意を待つて初めて之れ
原則に最短期間内に政權不遇者の自由を恢復し既拘捕者は釋放すべし

特傳四日發）廣東來電に依れば廣東、南京安撫の先決問題として主張した蔣介石等の自由回復要求に對し蔣氏は承諾を返答して來たので和平會議は茲に一段落を生ず。

施肇基氏に宛て

四日發）外交部は昨日の外
會で日本と直接交渉の駐を
が一方國體聯盟に對し二次
出すに決し目下廣義基氏に
草中内容は日本が積極的態
止せすとならへたものであ
國すべきや否や
の日本の運動に付
するや否やに付合
前後六時間に亘つ
者に就ては意見
重要表示を受

特電四日發】領事氏は三
九時三十分津浦線で北平よ
か從へ瀾州に赴き
設けた差當り北平

三時將余石氏に面會したが氏は刻下の外交關係に鑑み英國に赴任し休會後更に歸

、近く貴院制度調査會
質問打切り案を

「荷電四日登」當局の調べに
醫院に於ける質問は四十八
分會に於て一人一時間半、
はづれさ云ふのでしてこ
れ等に就いて改革
れてゐたが愈々二

中
ツ
CORPORATION

と整ふ



三宅やす子

[illegible]

ひな人たちぢやないか。
きらひな人——好きでも

つかり着たうさと思つた。
出たとその好む、あのや
も機つて居る筈なのだ。い
は、私など、愚たらしいの
の延長でつけないんだ
左様だ、思ひ決心を下す。

第一号出づ

今回の學制改革案によつて獨學者進出の機運が開けて來た。今や滿天下の獨學者諸君の奮起すべき時。一日の躊躇は一日の損失。速に蹶起せよ。

海峽は代々の所日本一の

講義として、既に獨學者間
 定評があります。少年時代
 寸陰を惜んで、中學卒業の
 力を養ひ、以て將來成功の
 礎を作らんとする者は、こ
 れを逸せず即刻入學されよ。

一月後開闢
 行各誌
 學費
 壹月
 修進
 了學

日蓮寺門太弊錢也吳十一母一計

ば、一年半の後は高等女
校卒業の實力が得られます。
講義の讀者で専校や小學校
員檢定試験に合格する人の
年多數あるを見ても、本講
の優良なことが判りませう。

方而之蜀墓之成功下多之二一母一分

本講義を讀むに限る。本講
 義は最新の商業學を詳しく説
 してあるので、商店會社銀
 行等で働きのながら一年半勉強
 すれば、甲種商業卒業の實力
 つき、早く出世が出来ます。

開 了 日	壹 修 進	月 費 半 月 毎	學 費 半 月 毎	行 登 訪	同 年 訪	一 月 ケ 月	一 月 ケ 月
-------------	-------------	-----------------------	-----------------------	-------------	-------------	------------------	------------------

東京市牛込
早稻田大學出版部

文學講義	建築講義
政治經濟講義	電氣工學講義
法律講義	電氣工學豫備講義

鮮農を保護のため 我軍海線に出動

支那側責任を以て保護を保証 鮮農の不安漸く去る

支那側責任を以て保護を保証
鮮農の不安漸く去る
支那側責任を以て保護を保証
鮮農の不安漸く去る
支那側責任を以て保護を保証
鮮農の不安漸く去る

吉海沿線一帯の 邦人引揚げ

海龍領事分館も引揚が

海龍領事分館も引揚が
吉海沿線一帯の邦人引揚げ
海龍領事分館も引揚が



秋・花の繁み きの電氣遊園に

折紙がついた 淋代飛行場

大量飛行機の離陸地として 近く格納庫を設ける

大量飛行機の離陸地として
近く格納庫を設ける
折紙がついた淋代飛行場

官吏職首反対運動 或は全国的に擴大

土木局員氣勢を揚ぐ

土木局員氣勢を揚ぐ
官吏職首反対運動
或は全国的に擴大

日支兵衝突突事 刊發をフラグ

十月中旬を期して 愛讀者に贈呈

新聞紙半頁大冊二頁の 美麗なオフセット印刷

滿洲日報社

新しき危機は近づけり

ローマ法王が戒書を發表

選手権水上競技 第三日決勝戦成績

種目	選手	成績
100ヤード	佐藤三木	1分12秒
200ヤード	佐藤三木	2分24秒
400ヤード	佐藤三木	4分48秒
800ヤード	佐藤三木	9分36秒
1600ヤード	佐藤三木	19分12秒
3200ヤード	佐藤三木	38分24秒
6400ヤード	佐藤三木	76分48秒
12800ヤード	佐藤三木	153分36秒
25600ヤード	佐藤三木	307分12秒
51200ヤード	佐藤三木	614分24秒
102400ヤード	佐藤三木	1228分48秒

大商情も敗る

對育成ラビー戦

對育成ラビー戦
大商情も敗る

商大生大學 文相官邸へ

豫科専門部廢止反對

戦塵餘話

戦塵餘話
佐野學長ら
反對陳情
文相官邸へ

センターストロブ
写真機
カメラ
レンズ
アクセサリー
修理
電話 6512番

菊正宗
大連市役所
電話 7042番

新米下落相場は
連鎖街の白米大島屋へ
電話 2200番

寺井幸十郎商店
大連市役所
電話 7042番

資生堂石鹸
大連市役所
電話 7042番

日本各地名産珍物
着物新
東京風菓子
電話 9915番

菊正宗の最高名譽
大連市役所
電話 7042番

新米下落相場は
連鎖街の白米大島屋へ
電話 2200番

寺井幸十郎商店
大連市役所
電話 7042番

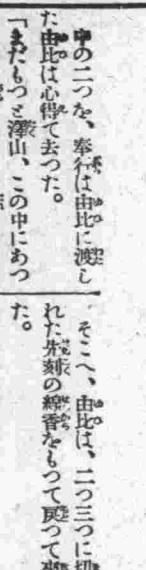
資生堂石鹸
大連市役所
電話 7042番

資生堂石鹸
大連市役所
電話 7042番

生田蝶介
挿書藤井耕達

「ふむ」
 奉行は、注意して見るゝなる
 櫻子は、心算の邊より線算へ、手に
 「政程」やはり記詞の如く見ると
 「これ……」
 櫻子に筆を渡さうと云ふが、或
 時書きを怠るの中へ、おいた
 が、記算の書の中に繰り込
 んで、こゝろへつてゐるの
 だげに賭るのになつて、この月
 中が、さう臨むことになつた
 もと師匠といふ、一驚さうとめ
 ておつて大で、嫌で、試みても
 んな、い、難屋りせんか」
 「屋敷」
 櫻子は手叩いて
 「おい、櫻吉、櫻吉、お花は
 屋敷に」
 呼んだ。

「おびへでさいますか」
「新方門は別に別にもない風いふ
あゝ、斯う、聖なる西の國の聖人入
りて、中での經を讀みて見
れば、其方にも出るのだと」
「何れかよ、又出るといふて、
行つて行つて」

[illegible]

だいたいこゝになつぬが、それが事かあるか。そのことさういふべきか。

「おたゝね、いろいろなすく」

「さう、それなら、今度とて田舎の家や、この學校に出入りして、下婢などを入れたらどうもいけなうないづれ、さういふ下婢は持つて配るから、その下婢は持つて配る。」

此處の譯文を讀み、さういふことを知ると、

本編 新棋戰（其二）
平太夫 六段 ▲飯塚粉一郎
六助 ▲小泉 甚吉
▲小泉三郎の持駒 ナン
一三四 歩香

と無から起るものなり。而して人
に由りて起るものなり。人として
あるに、變じざる人、變じざる人
ありとて、道理は、疑はれぬ。

「なる程、からい、は、それ、に、らに
あるの、本、其、て、見、ま、さ、う、か、
き、行、は、な、い、に、變、じ、る、一、つ、
つ、す、。

二	我	國	歩	飛	根	州
三	龍	車	歩	金	銀	玉
四	龍	車	歩	金	銀	玉
五	龍	車	歩	金	銀	玉
六	龍	車	歩	金	銀	玉
七	龍	車	歩	金	銀	玉
八	龍	車	歩	金	銀	玉
九	龍	車	歩	金	銀	玉

▲龍車 氏制 ナシ

防組主艦の大連劇場に於け

防組主監の大連驛場に於ける
防組品置草庵行に出流中の
五郎一座は四日より三の替
さとして「毛谷村六助」一場
和服の瀧」一場「野嘯紋三

岐路に

混沌

混沌たるスター俳優の動向

[illegible][illegible][illegible]

は、伊達藩に嫁した。高
松の役所へ時々の訪問で、朝し
てゐるが、何方が三つとも女
を、スクリンを纏へてゐる間
に、控帳十人組は別座敷
へゐる。その間に桑子と松竹が、新
人の大喧嘩をしてサツテ行かぬ
やうな言ひにならざる云へ。

大勢が三十人以上
が埋ち、一つづつ
が開業する女は轉
り返る。女給は轉
して居るためにカ
ツて着い、タフニ
内に新年張つて
結納と引續つて
と結局二ツ保を
見る許で、内地
の顔を見て、
ツブ保に苦勞な
い、新しい女の

[illegible]

めのかつりやであるものなり。スターはつめに動けない。

める方計りであらう。

「救国六段解
六歩は小泉氏の
懸案である。そ
の鑑に四歩を攻
めるが、そでしては同
歩の時、再びは位
八歩か、又は三位

は飛鳥の位置を候て了ふ事には、東
市大利と思ひ置けり。如く四段と
申したると思ひ置けり。却つて粉れ
を生ずる疑へなむ。後手番と異
なるを味に四歩、同歩、同飛
呼ぶる意味に四歩、同歩、同飛
二歩、二十六歩、指十方が優る。
▲三歩は後手番に取れば、四
段の飛取りを取れば此の位が無
難い筈である。漸しい變化なし

か、何れかに定ま
て一因が優ると上
四段と見て次
先手の用意次第
の邊は判別易
化するのであ
はない所であ
らう。

七段の四段が昔は
八段の四段が又
は、横歩を取つた

伏見の姐御が助演して
るエロゲロ横淫のナン
ン時代映画！

三日より階下四十
 晝十二時半・夜六時二十
 社帝キネ特作映画興映週
 伏見の娼婦の助演して
 なるエロクロ・海のナン
 ス時代映畫
 ヒル・十二時半
 ヨル・六時半
 階四拾錢
 放四拾錢

大學生をやめて
 此處に描がれたアメリカの
 レグ・ニュー・場面、全天然色、豪華
 メリ、イト、主演
 ヘリン、モルガン、主
 此處に描がれたアメリカの
 レグ・ニュー・場面、全天然色、豪華
 メリ、イト、主演
 ヘリン、モルガン、主
 新加入、石川天経氏責任
 帝キ現代徳川良
 杉狂児、徳川良
 監督、宮澤達
 ラッシー、アラ
 拾つた戀を得へ
 は今日も友人ミ
 所在を探して歩

もて
 果して彼女は居
 か彼の戀は如何
 幸キネ時代
 百バセメント
 生盲供養
 雲井龍之介二役主演
 淡路千景子・片桐千枝
大回
 五日より公開 晝十二時
 夜六時三十分
 先週天入滿員興隆の爲大衆
 ・黄金亂舞之

落見 篇結解 錢の頭馬

桑竹浦田作品
原人作
監作 清水海彦
崎弘子
花崗弘子
若水城一
放浪する者は幸福

井上金太郎監作
長谷川伸氏原作
尾上榮五郎
林三郎特
柳さく子

サンデー毎日連載

腰辨頭張れ・・・
主演山口勇・萬時男・浪
松竹ナンセンス映画

大

王の界ひ

• 伊勢町町

御家族世の御招待や御商談事又は皆様方の御宴食、御晩餐など御用事より、特に沿線よりお客様へ御便宜を爲し御休息所まで御小荷物御送し致します。

御宴會は百人様より大廣間を利用、讀々御禮遣の上御引受け致します。

和洋一品料理 参拾五錢
和洋二品料理 参拾五錢
和洋三品料理 参拾五錢
和洋四品料理 参拾五錢
和洋五品料理 参拾五錢
和洋六品料理 参拾五錢
和洋七品料理 参拾五錢
和洋八品料理 参拾五錢
和洋九品料理 参拾五錢
和洋十品料理 参拾五錢
和洋十一品料理 参拾五錢
和洋十二品料理 参拾五錢
和洋十三品料理 参拾五錢
和洋十四品料理 参拾五錢
和洋十五品料理 参拾五錢
和洋十六品料理 参拾五錢
和洋十七品料理 参拾五錢
和洋十八品料理 参拾五錢
和洋十九品料理 参拾五錢
和洋二十品料理 参拾五錢
和洋二十一品料理 参拾五錢
和洋二十二品料理 参拾五錢
和洋二十三品料理 参拾五錢
和洋二十四品料理 参拾五錢
和洋二十五品料理 参拾五錢
和洋二十六品料理 参拾五錢
和洋二十七品料理 参拾五錢
和洋二十八品料理 参拾五錢
和洋二十九品料理 参拾五錢
和洋三十品料理 参拾五錢
和洋三十一品料理 参拾五錢
和洋三十二品料理 参拾五錢
和洋三十三品料理 参拾五錢
和洋三十四品料理 参拾五錢
和洋三十五品料理 参拾五錢
和洋三十六品料理 参拾五錢
和洋三十七品料理 参拾五錢
和洋三十八品料理 参拾五錢
和洋三十九品料理 参拾五錢
和洋四十品料理 参拾五錢
和洋四十一品料理 参拾五錢
和洋四十二品料理 参拾五錢
和洋四十三品料理 参拾五錢
和洋四十四品料理 参拾五錢
和洋四十五品料理 参拾五錢
和洋四十六品料理 参拾五錢
和洋四十七品料理 参拾五錢
和洋四十八品料理 参拾五錢
和洋四十九品料理 参拾五錢
和洋五十品料理 参拾五錢
和洋五十一品料理 参拾五錢
和洋五十二品料理 参拾五錢
和洋五十三品料理 参拾五錢
和洋五十四品料理 参拾五錢
和洋五十五品料理 参拾五錢
和洋五十六品料理 参拾五錢
和洋五十七品料理 参拾五錢
和洋五十八品料理 参拾五錢
和洋五十九品料理 参拾五錢
和洋六十品料理 参拾五錢
和洋六十一品料理 参拾五錢
和洋六十二品料理 参拾五錢
和洋六十三品料理 参拾五錢
和洋六十四品料理 参拾五錢
和洋六十五品料理 参拾五錢
和洋六十六品料理 参拾五錢
和洋六十七品料理 参拾五錢
和洋六十八品料理 参拾五錢
和洋六十九品料理 参拾五錢
和洋七十品料理 参拾五錢
和洋七十一品料理 参拾五錢
和洋七十二品料理 参拾五錢
和洋七十三品料理 参拾五錢
和洋七十四品料理 参拾五錢
和洋七十五品料理 参拾五錢
和洋七十六品料理 参拾五錢
和洋七十七品料理 参拾五錢
和洋七十八品料理 参拾五錢
和洋七十九品料理 参拾五錢
和洋八十品料理 参拾五錢
和洋八十一品料理 参拾五錢
和洋八十二品料理 参拾五錢
和洋八十三品料理 参拾五錢
和洋八十四品料理 参拾五錢
和洋八十五品料理 参拾五錢
和洋八十六品料理 参拾五錢
和洋八十七品料理 参拾五錢
和洋八十八品料理 参拾五錢
和洋八十九品料理 参拾五錢
和洋九十品料理 参拾五錢
和洋九十一品料理 参拾五錢
和洋九十二品料理 参拾五錢
和洋九十三品料理 参拾五錢
和洋九十四品料理 参拾五錢
和洋九十五品料理 参拾五錢
和洋九十六品料理 参拾五錢
和洋九十七品料理 参拾五錢
和洋九十八品料理 参拾五錢
和洋九十九品料理 参拾五錢
和洋一百品料理 参拾五錢

大連市信濃町(市道) 渡邊洋行
電話八八三七

加五
日般
大理后
并三
SS
マルブル
大連市工場地区雲井町五
大理
大理后工場
南満
大理后工場
界の関祖
電話九九三〇番

大井の王

つちやたび

體裁優美……堅牢無比

つちやたび總代理店
大連連洋行本店

大連市連街電氣園前

電話二〇二五番

郵便九一〇番

<p>京</p> <p>豐地生白糖各 裝別號即付叙即</p> <p>車市連文</p> <p>京紅丸</p> <p>一話電</p>	<p>內科 兒科</p> <p>大馬路</p> <p>相馬三郎野田重久</p> <p>院醫原相</p> <p>番一九二四話電</p>	<p>佛蘭西料理</p> <p>翠香</p> <p>力エー カ</p> <p>波邊町四丁目 電話四四六三番</p>
--	---	--

澤

日

三場広面市運文
一四五訪電

堂食大階三

安價

内地より結
の視察團に
軍人學生は
團體見學い
の方々
御座る

と美味 それ
 一室四百人
 御座います
 も御利用を
 其清新なる
 其事はさつ
 召す事と存
 大連連鎖
 北京料理
 珍珠中心
 人氣焦點
 堂食大階二
 三十五
 十樓迄
 機で階
 まる日本
 敷敷も至
 敷敷も至

飛御ににも
 御切座別
 二二三
 民衆
 肉う
 一卓以上幾卓で
 様迄は大丈夫で
 歓迎いたします
 裝飾ご氣持のよ
 と皆様のお氣に
 じます
 街銀座通築町角
 扶桑仙館二
 堂食階一

り
的一品料理、
お人様から
に氣の一杯か
御家の召會
はます菊室も
酒は菊正糧食
います宗

電話
日
開張時間
六〇
四九〇〇

満


淋病消渴に此
百の効能も用
無効返金

岩山
石山

河野市公署に於て男女老幼の淋病を患へた者二日以内に効能を認めざる時は返金とす此の患を以てて大に苦痛を蒙る者甚多し此の患を以てて大に苦痛を蒙る者甚多し此の患を以てて大に苦痛を蒙る者甚多し

淋病消渴に此
百の効能も用
無効返金

科喉咽鼻



院醫

スニワ ルナエ トン

洲ペイソン株式會社
大連・上海

移轉の御知らせ

生れまして此處に十年皆様の御引立て御指導にまゐりまして何一つに欠か
様に成りました。

御慈愛に御報ひ致したいと店一同最善を盡してゐましたが何様家が狭ま
處多く或ひは不知／＼の中に不行届や御不満の處がありはしなかつたか
てゐました

(舊店の西向ひ)致しましては私達の只一のモットー・サービス第一主義
様に御首肯出来るようにご一生懸命でございます何卒大小共一層の御引
越を眞んごにお願い致します

大連市彌生女學校西隣

友・輪・舍

田製自轉車

電話七九二〇番

1990

望ひを
 記し
 著者
 第次
 内容見本
 無代進呈
 東京市牛込
 早稻田大學出版部
 振替東京 一二三 大坂六八九〇〇

